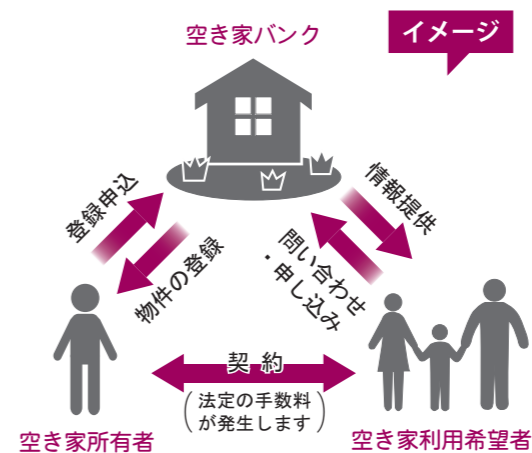


人口減少を防ぎ、町の未来を変えるための取り組みの一つである「移住・定住」促進。本レポート第1弾では、町が取り組む移住・定住支援の一部と、町の移住コンシェルジュを務める田勢秀康さんのインタビューを紹介します。

Support 1 空き家バンク

空き家バンクは、住まなくなった家や売りたい貸したいという人と、それを利用したいという人とをつなぐ制度で、空き家の有効活用、町への定住促進を図ることを目的としています。思い出のある家を将来に残すため、空き家バンクへの登録をぜひご検討ください。登録は無料です。※原則として、登録できる物件は建物と土地の所有者が同一人物のものに限られます。



さらに…

〔白鷹町空き家利活用支援交付金事業〕

空き家バンクに登録された物件の「売買」及び「賃貸」の契約を行う時点で町外に住所を有し、契約締結後に町内に住所を移した方で、本交付金申請時には白鷹町の住所を有する方に交付金を支援します。

契約種類	基本額	子育て世帯加算金 (中学生以下の子どもがいる世帯) ※出産予定を含む	
		1～2人	3人目以降
売買	50万円	10万円	1人増すごとに、5万円ずつ加算
賃貸	5万円	10万円	1人増すごとに、5万円ずつ加算

Support 2 白鷹町若者移住定住支援交付金

白鷹町への移住・定住の促進を図るため、次の条件すべてを満たす世帯に対し、交付金を支援します。

- ①申請時に夫婦のどちらか一方が45歳未満の夫婦または、45歳未満の者と子が中学生以下の者が1人以上（出産予定も含む）いる世帯
- ②平成30年4月1日から平成31年2月28日までの期間に町外から転入した方で、本交付金申請時に白鷹町の住所を有する方。ただし、町から転出後1年に満たない間に再転入した方は対象となりません。

- ③世帯主が会社等の転勤による異動でない世帯
- ④世帯主が進学による異動でない世帯
- ⑤5年以上定住の意思のある世帯

基本額	子育て世帯加算金 (中学生以下の子どもがいる世帯) ※出産予定を含む	
	1～2人	3人目以降
10万円	10万円	1人増すごとに、5万円ずつ加算

さらに…

白鷹町への移住者に1年分の
米・味噌・醤油を支援します
(60kg) (3kg) (3L)

県や町の相談を経て、県外から本町に移住した方（世帯主が会社等の転勤による異動または進学による異動の場合を除く）に対し、県と町とJAから山形県産の米、味噌及び醤油1年分を支給します。申請方法など、詳しくはお問い合わせください。

「白鷹通信」の投稿。基本的には、都会の方へ向けて書いています

まずは、フェイスブックでの「白鷹通信」の投稿。基本的には、都会の方へ向けて書いています

移住コンシェルジュの具体的な活動内容は？

その頃、東京の生活は楽しいものの、「これからどうする？」と自問している時期でした。昨年、白鷹町エクスカースヨに参加し地元の人たちと話を話す機会があり、アドバイスをしているうちに町の人間になり始めていたのかもしれない。

Interview

移住者に合った白鷹暮らしを提案します。

4月に東京から移住され、移住コンシェルジュに就任された田勢秀康さん。白鷹町への思いと、移住コンシェルジュの仕事について聞きました。



移住コンシェルジュ 田勢秀康さん

が、この記事を見た白鷹の人が町の姿を再認識してくだされば幸いです。

もう一つは、移住の相談。移住希望者の話をお聞きして、町で生活していくためのアドバイスやサポートをします。移住を考えている人は、必ずしもこの町に合うとは限りません。そのような方には、もちろん無理にご紹介はしません。相談者がこれから幸せに生活していくための提案をすることが、移住者として町の将来にとって必要だと思っています。

1週間や1カ月などの期間比較的安価で宿泊でき、宿泊者自身に自炊してもらおう形のゲストハウスを始めたいと思っています。1日や2日では、町の雰囲気を感じたり、町の暮らしを体験することはできないと思います。このゲストハウスが、移住希望者にとって白鷹町での「日常生活」を体験できる場になれば良いと思います。

また、白鷹にはすばらしい文化があります。これほどプログラムが豊富だと想像もしていませんでした。これからは、小

中学生を始め多くの町の方々に「白鷹町は文化のあるまち」という認識を持ってほしいと思います。文化豊かに暮らしている人は、移住を考えている人にとっても魅力の一つに映るはずです。

例えば、新卒、子育て世代、リタイヤした世代、場所を問わずに仕事ができるアーティストなど、立場に応じた施策をしていくこと。白鷹町の生活は都会よりも生活費がかからないことや、都会にはない白鷹的な豊かな生活の良さを伝え、移住者に合った白鷹暮らしの提案をしていくことが必要だと思います。

知らない土地で暮らすことは、移住者にとって大きな不安となります。町民の皆さんの「白鷹町にはこんなものがあるよ。こんな制度があるよ。白鷹町に来てみたい？」という声掛けが移住者の安心に、そして移住への第一歩につながります。皆さんのご協力をよろしく願います。

首都圏にお住まいの方向け

空き家・移住相談会を実施します

東北U・Iターン大相談会
～東北の魅力再発見～

空き家のこと、移住のこと、直接ご相談ください。

- いつ 7月15日(日) 午前11時～午後5時
 - どこで 東京交通会館 12階ダイヤモンドホール (東京都千代田区有楽町2丁目10-1)
- ※会場で空き家バンクの相談及び登録ができます。詳しくは、お問い合わせください。